

令和3年度営繕工事の概要

第1節 営繕業務

1 営繕業務

営繕業務には、知事部局及び教育庁の依頼により実施する県有建築物の新築・増改築と、県が保有する423施設(延べ面積約199万㎡)のうち、316施設(延べ面積約150万㎡)について行う維持修繕、長寿命化等があります。

これらの工事の調査・設計・工事監督等を通して、各地域振興局と連携を図りながら、安全で安心な県民共有財産の整備を行っています。

2 重点的な取組

営繕工事の技術管理業務を通じて、県民共有の財産である県有建築物が、多くの県民に親しまれ積極的に活用されるよう、次のような取組を実施しています。

- ① 県民に親しまれる建築物の計画
 - ・街並みや周辺環境と調和した建築計画
- ② 利用者にやさしい建築物の推進
 - ・地域の気候風土を踏まえ、敷地と建築物の各機能に応じた適切なバリアフリーを推進
- ③ 環境にやさしい建築物の推進
 - ・県有建築物の環境負荷の低減化
 - ・自然エネルギー(地中熱、雪冷房、太陽熱等)、雨水、地下水の利用
 - ・再生資材の活用
- ④ 県産材を活用した建築物の推進
 - ・秋田杉に代表される県産材の活用
 - ・公共建築物の木造化、木質化の推進
- ⑤ 安全・安心に使える建築物の推進
 - ・構造上、防災上の安全性、使用材料の安全性の確認
- ⑥ 広報の充実
 - ・美の国あきたネットを活用した発信情報の充実
- ⑦ 公共建築物の環境マネジメントの推進
 - ・環境負荷低減計算ソフトを利用した修繕計画の作成
- ⑧ 天井等耐震化の推進
 - ・特定天井の脱落防止対策の推進

[県産材活用の事例]



動物愛護センター

- ・平成31年3月 竣工
- ・木造一部鉄筋コンクリート造 平屋建て
- ・建築面積 1,802㎡
- ・延べ面積 1,496㎡
- ・構造体の一部にCLTや集成材を活用し、内外装(壁)を木質化



能代科学技術高等学校(実習棟)

- ・令和3年2月 竣工
- ・鉄筋コンクリート造 3階建て
- ・建築面積 3,073㎡
- ・延べ面積 6,230㎡
- ・内外装(壁・天井)を木質化

第 2 節 営繕関係事業

1 令和3年度営繕工事の概要

【営繕課事業】

令和3年度の営繕課事業は修繕工事を主として年度総工事費約5億円の見込みです。
これは、対前年度比で、約52%の減となっています。

(令和3年4月現在)

修繕種別	令和3年度当初		令和2年度当初		対前年度比較	
	件数(件)	工事費(千円)	件数(件)	工事費(千円)	件数(%)	工事費(%)
大規模修繕工事	9	405,122	14	664,641	64%	61%
天井等耐震化工事	0	0	1	235,752	0%	0%
指定修繕工事	1	5,588	1	15,883	100%	35%
一般修繕工事	8	54,576	8	54,473	100%	100%
総 計	18	465,286	24	970,749	75%	48%

【受託事業】

令和3年度に知事部局及び教育庁から事務の依頼を受けて実施する予定の受託事業は、延べ69件、年度総工事費約184億円の見込みです。これは、対前年度比で、件数で見ると約22%の減、年度工事費で約12%の増となっています。(事務依頼ベース)

(令和3年4月現在)

機 関 名	令和3年度当初		令和2年度当初		対前年度比較	
	件数(件)	工事費(千円)	件数(件)	工事費(千円)	件数(%)	工事費(%)
知事部局	52	13,893,123	67	11,613,613	78%	120%
教 育 庁	17	4,529,387	22	5,024,132	77%	90%
総 計	69	18,422,510	89	16,637,745	78%	111%

※ 修繕工事等を含む ※R3当初は骨格予算

2 令和3年度主要工事の概要

令和3年度に工事継続中又は工事発注予定の主な事業は次のとおりです。

(令和3年4月現在)

○あきた芸術劇場整備事業 [秋田市] ・ 構造規模：SRC造(一部S造)6/1 他 ・ 延べ面積：約22,600㎡ ・ 事業年度：R元 ～ R3	○比内支援学校整備事業 [大館市] ・ 構造規模：RC造2/0 他 ・ 延べ面積：約8,200㎡ ・ 事業年度：H30 ～ R4
○能代科学技術高等学校整備事業 [能代市] ・ 構造規模：RC造(一部S造)4/0 他 ・ 延べ面積：約19,900㎡ ・ 事業年度：R元 ～ R5	○横手高等学校整備事業 [横手市] ・ 構造規模：RC造4/0 他 ・ 延べ面積：約14,500㎡ ・ 事業年度：R2 ～ R7
○大曲高等学校整備事業 [大仙市] ・ 構造規模：RC造3/0 他 ・ 延べ面積：約12,500㎡ ・ 事業年度：R3 ～ R8	○新複合化相談施設整備事業 [秋田市] ・ 構造規模：RC造2/0 他 ・ 延べ面積：約3,400㎡ ・ 事業年度：R3 ～ R4



あきた芸術劇場 完成予想図

3 事業紹介

【完成施設】

(1) 動物愛護センター整備事業

- 〔建築場所〕 秋田市雄和椿川字奥椿岱地内
- 〔竣工〕 平成30年度
- 〔計画概要〕 動物愛護センター
木造（一部鉄筋コンクリート造）
平屋建て ほか
延べ面積 約1,500㎡

〔施設の特徴〕

動物愛護センターは、「人と動物が調和しつつ共生する社会の形成」に向けて、犬猫の飼育スペース、ふれあいや学びを深めるスペース、ボランティア活動のためのスペース等を備えた動物愛護の拠点となる新たな施設です。県立中央公園内に位置し、高速道路インターチェンジに近く県内外からアクセスしやすい立地となっています。木造一部鉄筋コンクリート造平屋建てで、一部耐力壁としてCLT（直交集成材）を使用しています。また、収容動物の譲渡推進のための訓練や健康管理ができるよう、犬用譲渡舎、猫用譲渡舎及び機能訓練室を設置するほか、入院・手術室を整備しました。このほか被災動物の一時保護や避難訓練の実施を行うため災害用備蓄倉庫を整備しました。



【事業継続中施設】

(2) あきた芸術劇場整備事業

- 〔建築場所〕 秋田市千秋明德町地内
- 〔竣工予定〕 令和3年度
- 〔計画概要〕 あきた芸術劇場
鉄骨鉄筋コンクリート造（一部鉄骨造）
地下1階地上6階建て ほか
延べ面積 約22,600㎡

〔施設の特徴〕

あきた芸術劇場は、文化の力で秋田の新しいステージを創造していく中核的な役割を担う施設として音響効果の優れたホールと、高質な劇場空間を併せ持つ高機能な施設（2015席と806席のホール）を計画しています。

本県の文化振興の中核的な機能を担い、県都秋田市の玄関口である秋田市から近く歴史有る千秋公園を背景とした立地に相応しい配置計画と外観とするほか、秋田杉をはじめとする県産材の活用を図り、本県の文化を象徴するに相応しい建物を整備します。また、高齢者や障がい者がアクセスしやすく、さらには外国人も含め、全ての人にとって利用しやすいよう、ユニバーサルデザインを取り入れるとともに、再生可能エネルギーの利用や省エネルギー型の機器の導入など環境にやさしい施設を整備します。



(3) 横手高等学校整備事業

- 〔建築場所〕 横手市睦成字鶴谷地地内
- 〔竣工予定〕 令和7年度
- 〔計画概要〕 管理・校舎棟、第一体育館、
武道場・第二体育館ほか
鉄筋コンクリート造4階建て ほか
延べ面積 約15,000㎡

〔施設の特徴〕

「わが国や郷土のよりよい未来を切り拓くグローバル人材の育成」を基本理念とし、県内でも屈指の歴史と高い進学実績を有する、地域のシンボルとなるような学校を目指します。

校舎の配置については、管理・校舎棟、第一・第二体育館などを渡り廊下で接続し、生徒や職員にとって機能的で合理性に優れた配置計画となっています。また、豪雪地という気候の特徴を踏まえ、建物の雪害や建物周囲の落雪に対する安全面のほか、敷地内の除雪にも配慮した計画としました。

外観は、重厚で落ち着きがあり、横手高等学校の伝統を感じさせる、シンプルなデザインとし、桑染色を外壁に採用することで、周囲の豊かな自然に調和するよう考慮しました。

